

月高だより

北海道札幌月寒高等学校
第 34 号
令和 6 年 9 月 20 日発行
発行者 校長 三 村 素 道

■ 全日制 休業明け学年集会 8月22日、28日間の夏季休業を終え、全日制の生徒たちが元気に登校し、学年ごとに休業明け集会が行われました。3年生の集会では、生徒同士意見を交わし合う機会を設けながら、進路指導担当の先生から希望進路の実現について、まず夏休みのひと山を超えたところで、これから先に現れる更に高く険しい山の存在と、その山を登るための秘訣についての話がありました。また、学年主任からは、「咀嚼のすすめ」ということで、感情をそのまま言葉にして吐き出すのではなく、その感情をしっかりと噛みしめて、時には飲み込むことも必要であること、周囲からの信頼を貯金して、団体戦といわれる「受験勉強」（受験は個人戦）という大きな山を、良い顔と言葉で、みんなで協力して乗り切ろうとの励ましがありました。



真剣に話を聞く定時制生徒たち



生徒たちの思考を促す学年主任

■ 定時制 始業式 8月23日、31日間

の夏季休業が明け、定時制の生徒たちも元気に登校しました。はじめに行われた始業式の中で、教頭からは、パリオリンピック卓球女子のメダリスト早田ひな選手のエピソードに触れながら、自分の身の回りだけでなく、その外にある世界にも触れて欲しいとの話がありました。その後、各分掌部長より話があり、教務部長からは人間関係づくりも勉強のひとつ、学校生活では遅刻・欠席に気を付けてもらいたいとのメッセージ、生徒指導部長からは、SNSなどで安易に誹謗中傷してはいけないということ、進路指導部長からは、4年生はいよいよ進路決定の時期、下級生も4年生の姿を見て自分の将来を考えもらいたいという話がありました。長い2学期のスタートにあたって生徒たちも気持ちを引き締めたようでした。



最優秀賞を受賞した間ヶ敷さんの発表



自ら手を挙げて発表してくれた生徒

■ 定時制 生活体験校内発表会

8月26日、各学年の代表生徒たちが自らの生活体験を発表しました。代表生徒は、もちろんのこと、聞いている生徒たちにとっても、自分の高校入学期前及び高校入学後の生活を振り返り、自分自身の在り方や将来の生き方について考える機会となりました。発表会の時間が予定よりも早く終了したので飛び込みでの発表者を募ったところ9人の生徒たちが次々と原稿なしで自分のこれまでの体験や将来の夢をステージ上で発表してくれました。審査員を務めた学校評議員、豊平区保育・子育て支援センター所長の星野さまも、「思わず涙が溢ってきた」とお話ししてくれたとおり、とても素晴らしい、生徒たちのこれからの可能性を強く感じさせる発表会となりました。最優秀賞を受賞した3年生の間ヶ敷さんが石狩支部大会に出場することになりました。



ランチビュッフェを堪能する保護者のみなさん

など、保護者の皆さんも和気藹々と楽しい一日を過ごしました。

■ 全日制 PTA 研修 PTA 役員の代表の皆さんのが、8月22~23日に水戸市で行われた第73回全国高等学校PTA連合会大会2024茨城大会に参加しました。全体会と分科会が行われ、記念講演は第72代横綱・稀勢の里、二所ノ関寛氏が親方としての体験を踏まえ、『人材育成の不易流行』というテーマで講演を行いました。また、9月6日には、PTA研修旅行がおよそ30名の保護者教員が参加して行われました。北海道科学大学の様々な施設の見学の後、札幌グランドホテルにてランチビュッフェ、コカコーラ工場を見学し、コーヒー石けん作り体験を行う



引っ越し作業中の様子

■ 進路室 リニューアル 8月20日、夏休み終了間際の暑さの中、進路部の先生方が中心となり、進路室の引っ越しを行いました。今まで、生徒たちの教室からは非常に遠く、奥まった校舎棟B・C（管理棟・特別教室棟）3階にあったため、「活用しづらい」という意見も出ており長年の懸案だったのですが、新たな進路室は職員室と同じ管理棟の2階フロアに位置し、生徒たちの資料閲覧スペースや、カウンセリングスペースなども完備、充実した施設となりました。リニューアルされた進路室を大いに活用し、生徒のみなさんにはそれぞれの希望進路を実現してもらいたいと思います。

■ 定時制 生活体験発表会石狩支部大会 9月12日、第68回 石狩支部高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が、本校第1体育館にて行われました。今回は、本校が当番校ということで、石狩管内の定時制・通信制高校から集まった各校代表生徒8名の生活体験発表を、全校生徒が聞くことができました。様々な体験や、体験を通して考えしたことなど、自分自身の思いと重ね合わせて聞いていたようです。本校代表の間ヶ敷莉音さんは「やれるうちに、やれることを、全力で頑張ろう」という演題で、緊張感のあふれるステージ上で堂々と発表を行いました。発表の一部を紹介しましょう。「私が頑張るのは誰かに勝つためではありません。強いて言うならば一所懸命になれない自分に勝つためです。本気になれなかつた自分から変わるためです。立派な「おとな」になるためです。」…中略…「今回のようにくじけてしまうこと、そしてそこから立ち上がるなどを何度も繰り返すことでしよう。そのたびに、私は「やれるうちに、やれることを、全力で頑張ろう」という私自身のスローガンを思い出して邁進していくことを決心しています。」



本校代表として堂々と発表する間ヶ敷さん



■ 定時制 学校祭（ボーリング大会）

9月6日、定時制の学校祭ということで、サッポロオリンピアボウルにてボーリング大会を行いました。クラス別対抗戦では、3年生が1位、2位は2年生、3位4年生という結果となり、男女別対抗戦では男子1位が3年生の伊藤桂悟さん、女子1位は4年生の竹谷空羽さんが獲得、ブービー賞の表彰も行われ、普段の学校生活とは違った楽しい一日を過ごしました。



■ 羽ばたけ鴻鵠、全国に～今年度 全道・全国大会での活躍

部活名	大会名	期日	結果
水泳	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（佐賀市）	8/17-20	男子100M背泳ぎ 大橋悠人さん 予選出場 自己ベスト更新
ダンス	第17回日本高校ダンス部選手権全国準決勝大会（横浜市）	8/15	合計点 284点 全国48位
男女ハンドボール	第78回国民スポーツ大会ハンドボール競技北海道予選会（函館市）	8/16-18	<男子> 準決勝 札幌選抜 32-10 帯広三条、決勝 札幌選抜 28-33 函館選抜 <女子> 準決勝 札幌選抜 20-14 帯広三条、決勝 札幌選抜 22-23 函館選抜

■ 今後の行事予定

	全日制	定時制
10月	3 避難訓練、4 芸術鑑賞、15-19 2学年見学旅行、21 2学年振替休日	2 “Choose Your Life”講演会 8 北海道高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会、11 生徒会役員選挙、18 生徒会役員認証式、19 定通体連石狩支部バドミントン大会全校応援、21 振替休日、29 ワークルール基礎講習会、30 ハローワーク訪問（1年）
11月	13-15 後期中間考査	1 学校公開、8 ソーシャルスキルトレーニング、19-22 2学期期末考査

●本校ホームページもご覧ください。↵
<http://www.sapporotsukisamu.hokkaido-c.ed.jp/>↵



●本校への応援やご意見などのメッセージなどを右のQRコードまたは、下のアドレスよりお寄せください。↵
<https://forms.gle/iD4cobHyvqSNvGGy7>↵

